

桜環境新聞

桜エコ・フェスタ2023

4年ぶりに館内で開催します

11月12日(日)、「桜エコ・フェスタ2023 めぐる環の先の未来」を4年ぶりに館内で開催します。

環境や身近な自然を大切にしている市民団体や企業、障害者の働く施設の人たちが、手作りの食品や雑貨、新鮮野菜の販売、クラフトやエコなもののづくりのワークショップなどを行います。

桜エコ・フェスタ
2023
めぐる環の先の未来
11/12(日)
10:00~15:00

さいたま市 桜環境センター

〒338-0834
埼玉県さいたま市桜区新聞4-2-1
(月曜休館)
【環境啓発施設】
Tel:048-710-5345
【余熱体験施設】
Tel:048-710-5344
【施設見学・持込・その他】
Tel:048-710-6010
【ホームページ】
<https://sakura-kc.saitama.jp/>



環境啓発施設 公式SNSアカウント



Facebook



Instagram

環境啓発施設 E-mail
sakura@com-sup.com

LINE 公式アカウント お友達募集中!

イベントや3Rなどの最新情報をお届けします。



2019年に館内で開催した「桜エコ・フェスタ」の様子

- **スタンプリリー&くじ引き**
買いものや、ワークショップに参加してスタンプを集め、アンケートに記入すると、くじ引きができます。当たりは豪華景品も!?
- **オリジナルリースを作ろう**
ビオトープ「シーオ」の柳で作ったリースの「土台」を先着100名にプレゼント。飾り付けをして、リースを完成させましょう。
- **余熱体験施設サービステー**
施設利用料が一部半額になります。60歳未満370円、小中学生160円。
- **ごみ処理施設特別見学会**
ごみ処理やリサイクル施設を、普段は見られないツ

ゆずって ちらつて みんなで **エコ活**
3Rマーケット
3Rのリユース(再利用)を体験!
10月29日(日)
13:30 ~ 16:00
市民の方から受け入れた衣類や雑貨、子ども用品などを、1人5点まで無料で持ち帰れます!(さいたま市在住の方のみ)
会場 さいたま市桜環境センター2階
持ち物 住所のわかるもの、エコバッグ
※1点につき1枚「メッセージカード」にメッセージをご記入いただけます。

リースの飾り付け例

アールで見学。10時~11時半、定員20名(先着順)。参加申込は11月4日(土)~10日(金) 10~12時、13時半~16時に電話【048・710・5345】にて受付。特設ホームページでは、参加団体の活動や想いを紹介しています。

防災展を終えて

9月6日(水)~28日(木)、「エコで備える防災展」を開催しました。特に人気のあった展示は、バスタオルで作る防災頭巾、防災ポーチ、防災トイレスです。どれも簡単に、身近なもので対応できるものです。

災害はいつでも起こる可能性があります。毎日の暮らしの中で、災害への備えを考える機会としていただけたら幸いです。

菊花開

きくのはなひらく
【10月13~17日頃】
菊の花が咲く時期。旧暦9月9日(2023年は10月23日)の重陽の節句は、別名、菊の節句ともいわれ、菊の花を鑑賞したりします。ビオトープ「シーオ」では、背の高いキク科のアキノノゲシが淡い黄色の小さな花を咲かせています。

3Rマーケット受け入れ

12月15日(金)、16日(土)
10:00 ~ 11:30、13:30 ~ 16:00

さいたま市在住の方、1人30点まで。
電話【048-710-5345】で予約をしてからお越しください。

申込日 12月8日(金)~12日(火)

募集 子ども服、衣類、靴、小物など
詳細はこちら

秋の生きもの大調査と

シーオの稲刈り



秋の生きもの大調査

9月23日(土・祝)にシーオそだて隊「秋の生きもの大調査を行いました。シーオで生きものを探し、その名前を記録します。当日は23名の方が集まり、チョウ、バッタの仲間など、39種の生きものを記録できました。そのうち6種は初記録でした。

また、10月8日(日)にはシーオそだて隊「稲刈り」を行いました。「イネ運び、やる！」「そっちを手伝うね！」など声をかけ合いながら作業を進め、最後の1株を刈り終えた時は全員泥だらけ。ですが、皆さんの表情から、充実感や達成感が伝わってきました。



稲刈りの様子

くらしに役立つ

ハチの講座

ハチは危ない？
ハチは避けられる？
ハチに刺されたらどうする？
夏に子ども編が大好評だったハチ講座の大人編を



くらしに役立つ生きもの講座
ハチの対処法～大人編～

ハチは危ない!?

開催します。ハチの話を通じて、身近な自然との付き合い方を学ぶ、日々のくらしに役立つ講座です。
●くらしに役立つ生きもの講座「ハチの対処法」大人編」
日時：10月21日(土) 10時～11時半
定員：20名(先着順)
対象：市内在住、在勤、在学の中学生以上
参加費：無料
申込：10月12日(木)～18日(水) 10時～13時半
16時に電話
048・710・5345
にて受付。

利用団体の活動予定

※変更の場合があります。

- 桜金継ぎサークル
10月4、11、18、25日
11月1、8、15、22、29日
- ◇毎週水曜 9時～12時
- 布遊びの会さくら(つるし雛)
10月12、26日
11月9、23日
- ◇第2・4木曜 13時～15時
- さくら布ぞうりの会
10月17、24日
11月14、28日
- ◇第2・4火曜 10時～12時
- グループ好和(着物リメイク)
10月17日/11月21日
- ◇第3火曜 9時半～12時
- 桜・一閑張りを広める会
10月25日/11月22日
- ◇第4水曜 9時～12時

知っているようで知らない 【ごみの正しい出し方】

ペットボトル

ペットボトルは、本体は「ペットボトル」、キャップはラベルとともに「食品包装プラスチック(プラ資源)」として回収しています。

キャップがついたペットボトルをごみ収集車で圧縮すると、キャップが外れて飛ぶことがあります。作業員にとって危険です。キャップがきつく閉まっていると、一本一本穴を開けて対応するしかないなど、外すのも大変です。



ペットボトルのキャップは、以前はペットボトル本体と同じ袋に入れていましたが、現在は分けてください。ペットボトルとして回収できるものは、飲料・酒類・しょうゆ用のペットボトルで、右のマークが目印です。油の容器は「もえるごみ」に出してください。



充電式電池 / スプレーかん

発火の危険があるので、家電内蔵のリチウムイオン電池等の充電式電池は取り外してテープで絶縁し「電池回収箱」へ。取り外せないものは「使用済小型家電回収ボックス」に入れてください。スプレーかんは、有害危険ごみの日にスプレーかんだけを透明な袋で出し、中身が残っている場合は「中身あり」と書いて出してください。

充電式電池内蔵の主な製品

- ハンディファン
- 電気かみそり
- 電子たばこ
- コードレスクリーナー
- 電動歯ブラシ
- ゲーム機

中身あり